

議 事 録

会議の名称	第2回高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会		
開催日時	令和2年8月26日 開会14:00 閉会15:40		
開催場所	地域医療センターかさま 介護予防室		
事務局(担当課)	高齢福祉課		
出席者	委員	大蔵委員、石本委員、湊委員、藤枝(政)委員、鈴木委員、橋本委員、藤枝(好)委員、坂野委員、下条委員、藤井委員、塩田委員、塚本委員、仲田委員、室井委員	
	事務局	中庭高齢福祉課長、根本笠間支所福祉課長、富田地域包括支援センター長、久保田課長補佐、伊藤課長補佐、重原主査、神原主査、海老澤主査、佐山係長、柘植係長、コンサル海老原、櫻山	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	0
議題	協議事項 (1) 事業計画素案について (2) スケジュールについて		
議 事 (審議経過及び発言内容)			
<p>1. 開会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 委員自己紹介</p> <p>4. 委員長及び副委員長の選出について 委員長に大蔵委員、副委員長に石本委員が満場一致で選出された。</p> <p>5. 委員長挨拶</p> <p>6. 事務局紹介</p> <p>7. 協議事項 (1) 事業計画素案について 委員長：それでは第8期計画の素案について事務局より説明をお願いします。</p> <p>事務局より計画(素案)を用いて第1章、第2章について説明</p> <p>委員長：ありがとうございました。一旦ここで切って、委員の皆さんから質問や意見を伺いたいと思います。いかがでしょうか。それでは私から1点よろしいでしょうか。計画素案の15ページの図表15介護予防サービスによる給付費の状況について、多くの項目で計画比100%を超えています、その原因についてはどのように分析されているのでしょうか。</p> <p>事務局：介護予防サービスについては、絶対的な数が介護サービスと比べて小さいことから、ちょっとした利用者の増減によって大きな影響が出てしまう。全体の量としては計</p>			

画内に収まっていることから、それほど影響がないものと捉えています。

事務局：補足ですが、前の14ページの図表14をご覧くださいなのですが、元々想定している利用者の量はかなり少ないことから、1人2人増えてしまうと、給付費についても計画比大きく増えてしまうという状況です。

委員長：他よろしいでしょうか。それでは続きの説明を事務局よりお願いします。

事務局より計画（素案）を用いて第3章、第4章について説明

委員長：ありがとうございました。質問・ご意見ございますでしょうか。新型コロナウイルスの影響が今年もかなり出ていると思いますが、来年度以降も恐らく、というより確実に影響は出てくると思います。例えば、高齢者の活動量を調べてみると、コロナの前と後では大体半分くらいになっており、それだけ社会的な活動が激減しているわけですが、そういった現実を見たときに、本計画への影響ということも多少なりともあると思うのですが、ここに盛り込むということとは話は別かもしれませんが、影響というのは踏まえていく必要があると思います。現状、今年の笠間市としてはどのくらいの影響があったと捉えていますか。

事務局：具体的な数字としましては、コロナウイルスの患者が出てきたのが2月、3月、4月位ということで給付費等への影響はまだわかっていないのですが、各事業所においてはそこまで切迫した状況までには至っていないと認識しています。県で貸付も行っているのですが、その相談も今のところないと伺っています。ただ、実際問題として利用者が利用を控えているといったようなことは確実にあります。国でも今回基本指針を変更して、新型コロナウイルスに関するものと災害に関するものが追加され、対応をどうするか記載しなさいといった風に記載されています。今回示した素案にはまだそういったことへの記載はできていないのですが、今後計画に盛り込んでいきたいと考えております。実際、新型コロナウイルスの影響で介護予防の教室が取りやめに追い込まれており、新たな対応を模索していく必要がある中で、そういったことも計画に盛り込んでいければと考えています。

委員長：ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

A 委員：委員長のお話にもありましたように、これまでの介護予防事業、地域の高齢者クラブの事業を地域で支えていただけていますが、今までは出来るだけ在宅ではなく、どこかに集まって皆さんでやっていきたいと思いますということを推進してきたわけですが、今では高齢者クラブの事業はほとんど開催を中止、集まることができないという状況の中で、これからの計画の中には、新しい生活様式を取り入れたことを計画内に散りばめていかなければならないと思います。所々には新しい生活様式として、オンライン相談やペーパーレス化などが入っていますが、もうちょっと全体を考えていけたらなと思っています。それから、安心と安全対策の中に、認知症への対応ということもあります。今社会全体として高齢者をターゲットとした犯罪が多いかと思いますが、警察や消費生活センターなどと協働しながら、そういった対策も計画に織り込めれば良いと

思 い ま し た。

事務局より計画（素案）を用いて第5章、第6章、第7章について説明

委員長：ありがとうございました。何かご意見・ご質問はございますか。

B 委員：丁寧な説明ありがとうございました。本計画の点検・評価の結果についてはいつごろ出す予定なのでしょう。

事務局：本計画は第8期計画ということで令和5年度までの計画になりまして、次の第9期計画は令和4年度から令和5年度にかけて作成するというかたちになるのですが、その際にこういった策定委員会を開きますので、その中で計画と実績というのをご報告させていただきます。また、毎年開催している地域包括支援センターの委員会でもお話をさせていただくことになっています。

B 委員：ありがとうございます。中々数値で現すことは難しいようなこともあるかもしれませんが、AからEや、1から10といった数値で、自分たちで振り返った際にどういった評価になっているかというのをお聞きしたいと思います。コロナの影響や出来ないことも沢山あるとは思いますが、計画比何%というよりも、自分たちでこれだけしっかりやったという評価を聞きたいです。達成しなかった場合は、こういうところがまずかったかなという自己評価をしないと次の改善、アクションには結びつかないのではないかと思います。

事務局：評価について、評価の方法を含め今後検討させていただきます。

委員長：他はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、本日は長いご説明ありがとうございました。それでは事務局にお返しします。

事務局：ありがとうございました。その他として、今後修正を加えながらパブリックコメントまで進めていくこととなりますが、大きな変更がございましたら委員の皆様にご報告させていただきますが、文言の修正等軽微な変更については事務局で対応させていただきますことをご了承ください。続きまして、次回の日程についてですが、スケジュールについて説明しておりませんでした。申し訳ございません。本日お配りしている策定スケジュールをご覧ください。

高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画 策定スケジュールを用いて事務局より説明

委員長：ありがとうございました。私のほうで進行を誤ってしまいました。以上で協議事項全て終了となりますので、改めて事務局にお返ししたいと思います。

8. その他

事務局：改めまして、次回の策定委員会の日程ですが、10月の下旬を想定しています。詳しく決まりましたら事前にご連絡し、会議の1週間前までには資料を送付できるよう準備を進めさせていただきます。

9. 閉会

